

謙遜

BASE Is Biblical And Solid Essentials

HUMILITY

#### Introduction

## 序論



謙遜は、 神から与えられる諸徳が 根ざす唯一の土壌である。 謙遜の欠如こそ、 すべての欠陥と失敗を説明して 余りあるものである。 謙遜は、他の諸徳と 同水準のものではない。 神から与えられる すべての徳の根源である。



なぜなら、謙遜のみが、 神の御前に正しい態度を とらせるのであり、 神のすべてのみこころが なされることを 受け入れるものだからである。

#### クリスチャンの 成長の土台である 謙遜

#### 謙遜なき所に 争いがある

#### 主に似せられる 成長をする者と なりたい

謙遜についての概要 主から学ぶ謙遜の特徴 謙遜がないとどうなるか 主を学び謙遜にされた例

#### Chapter 1

## 謙遜についての 概要

Section 1-1

#### 謙遜のイメージ

#### が は は は は 単なる低姿勢?

あなたは 御救いの盾を私に下さいます。 あなたの謙遜は私を大きくします。 あなたは 御救いの盾を私に下さいます。 あなたの右の手は私を支え あなたの謙遜は私を大きくします。

## 謙遜とは神のご性質

あなたがたは神に選ばれた者、 聖なる者、愛されている者として、 深い慈愛の心、親切、謙遜、柔和、 寛容を着なさい。 同じように、若い人たちよ。 長老たちに従いなさい。 みな互いに謙遜を身に着けなさい。

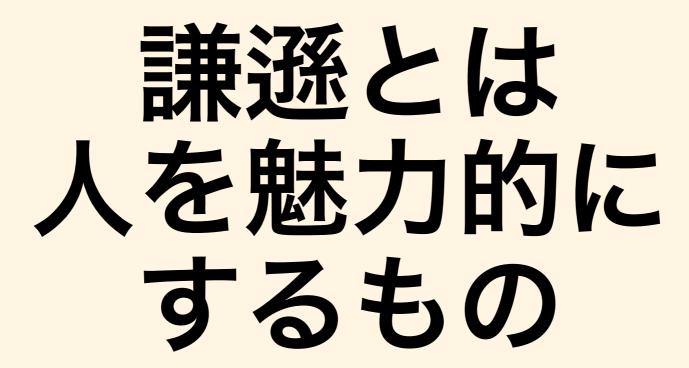
#### 謙遜とは 身に着けるもの

私は、ユダヤ人の陰謀によって この身に降りかかる数々の試練の中で、 謙遜の限りを尽くし、 涙とともに主に仕えてきました。 謙遜と柔和の限りを尽くし、 寛容を示し、 愛をもって互いに耐え忍び、

### 謙遜とは 意識しての 発揮するもの

主を恐れることは知恵の訓戒。謙遜は栄誉に先立つ。

人の心の高慢は破滅に先立ち、謙遜は栄誉に先立つ。



Section 1-2

#### 第1章のまとめ

## 謙遜とは神ので性質

### 古き自分が 知らない 性質のためる 学ぶある

## 学んだ内容は 意識する 発揮がある

#### 謙遜を 身に着けた人は 魅力的になる

#### Chapter 2

# 主に学ぶ謙遜の特徴

Section 2-1

#### 模範であるキリスト

わたしは心が柔和で へりだっているから、 あなたがたも わたしのくざを負い。 わたしから学びなさい。 そうすれば、 たましいに安らぎを得ます。





キリスト・イエスの うちにあるこの思いを、 あなたがたの間でも抱きなさい。 Section 2-2

#### 謙遜の特徴一つ目

何事も 利己的な思いや虚栄から するのではなく、 (中略) キリスト・イエスの うちにあるこの思いを、 あなたがたの間でも抱きなさい。

#### キリストの思い

### 利己的な思いや虚分の急にある。

キリストは、 神の御姿であられるのに、 神としてのあり方を 捨てられないとは考えず、

#### キリストの行動

神としてのあり方を治でる

あなたがたは、 私たちの主イエス・キリストの 恵みを知っています。 すなわち、 主は富んでおられたのに、 あなたがたのために 貧しくなられました。

# 「あり方」へのこだわりから自由

すべての舌が 「イエス・キリストは主です」 と告白して、 父なる神に 父なる神に 栄光を帰するためです。

### 謙遜とは 相手にこだわって 自分にこだわらない しなやかで自由な心

Section 2-3

#### 謙遜の特徴二つ目

へりくだって、 互いに人を自分より すぐれた者と思いなさい。 (中略) キリスト・イエスの うちにあるこの思いを、 あなたがたの間でも抱きなさい。

#### キリストの思い

人を自分より すぐれた者と思う ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、

ピリピ2:7

#### キリストの行動

しもべの姿をとる

さて、過越の祭りの前のこと、 イエスは、この世を去って 父のみもとに行く、 ご自分の時が来たことを 知っておられた。 そして、 世にいるご自分の者たちを 愛してきたイエスは、 彼らを最後まで愛された。

イエスは、 父が万物をご自分の手に 委ねてくださったこと、 またご自分が神から出て、 神に帰ろうとしていることを 知っておられた。 イエスは 夕食の席から立ち上がって、 上着を脱ぎ、 手ぬぐいを取って 腰にまとわれた。

ヨハネ 13:1,3-5

それから、 たらいに水を入れて、 弟子たちの足を洗い、 夢にまとっていた手ぬぐいで ふき始められた。 父よ。 わたしに下さったものについて お願いします。 わたしがいるところに、 彼らもわたしとともに いるようにしてください。

謙遜とは 関係性は 与えられたものだと 理解して 他の人を尊重する心 Section 2-4

#### 謙遜の特徴三つ目

それぞれ、 自分のことだけでなく、 ほかの人のことも顧みなさい。 キリスト・イエスの うちにあるこの思いを、 あなたがたの間でも抱きなさい。

#### キリストの思い

## 自分だけでなくほかの人も顧みる

私が、 『主のことばは宣べ伝えない。 もう御名によっては語らない』 と思っても、 主のことばは私の心のうちで、 骨の中に閉じ込められて、 燃えさかる火のようになり、 私は内にしまっておくのに 耐えられません。 もうできません。

エレミヤ 20:9

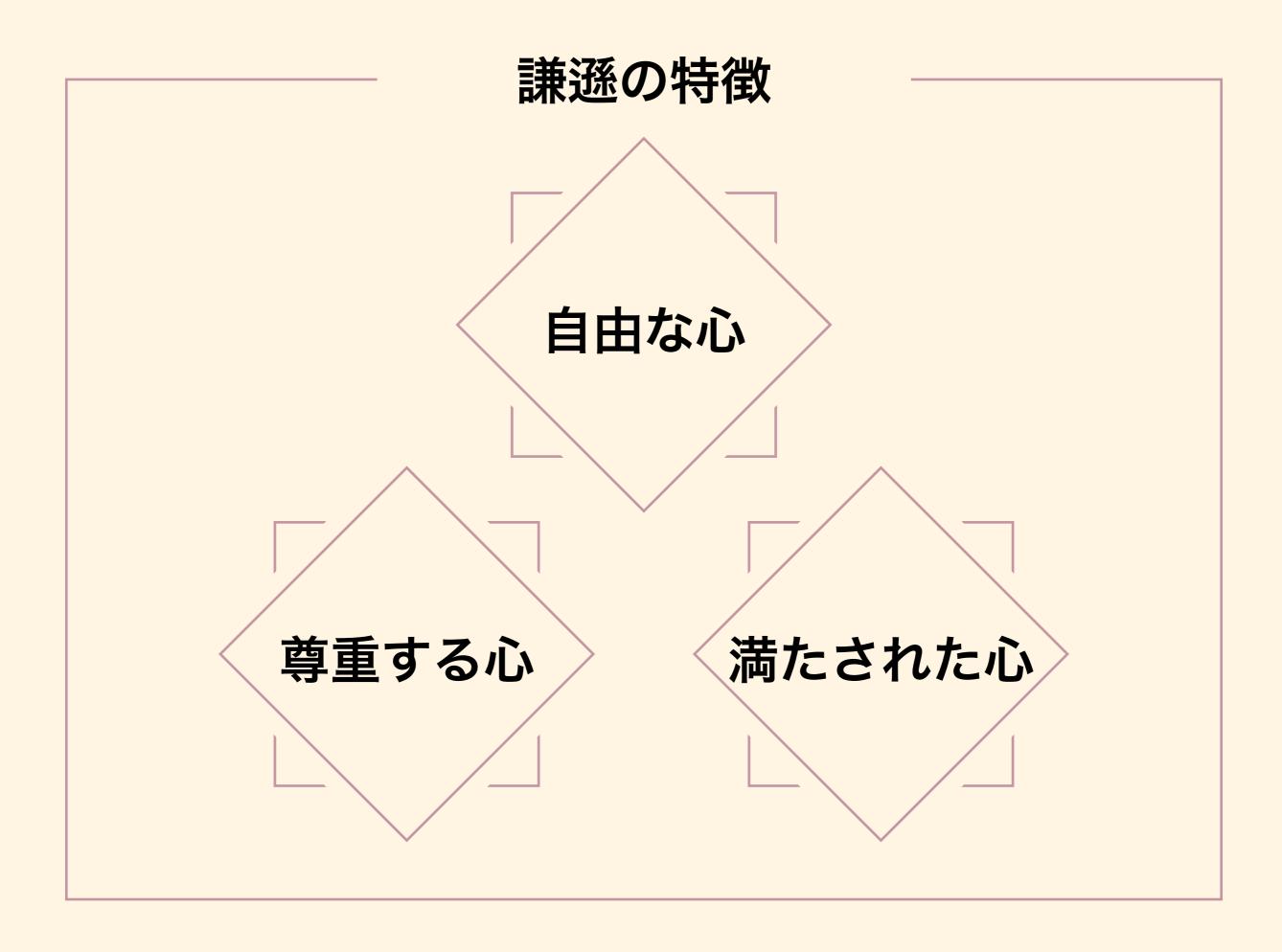
#### キリストの行動

十字架の死にまで従う

### 謙遜とは 他の人を顧みる 神の思いで 満たされた心

Section 2-5

#### 謙遜とは何か



#### 謙遜とは 神の主権を認める 訓練された心

#### 神の主権

自分の あり方から 自由

与えられた 関係を 尊重 みことばで 心が 満たされる Section 2-5

### 第2章のまとめ

#### 謙遜とは 自分に固執しない 自由な心

#### 謙遜とは 与えら関係を 尊重する心

#### 謙遜とは 人を思いる 神の思いで 満たされた心

### 謙遜とは 神の主権の内に 自分を置く 訓練された心

#### Chapter 3

# 謙遜がないとどうなるか

Section 3-1

#### 不一致の問題

ユウオディアに勧め、 シンティケに勧めす。 あなたがたは、 あたがた同じ思いに さってださい。 Section 3-2

## 謙遜の対極である高慢

人の心の高慢は破滅に先立ち、謙遜は栄誉に先立つ。

あなたの心は 自分の美しさに高ぶり、 まばゆい輝きのために 自分の知恵を腐らせた。

エゼキエル 28:17

## 高慢は価値を台無しにする

今日のキリスト教界を 苦しめている混乱と争いは、 神学的な論争から 生じたものではないと 私は確信している。 問題は賜物豊かな 指導者たちが、 柔和に振る舞うことを 心がけていないところに あると思う。



多くの教会や 聖徒の集まりにおいて、 一致が乱され、 神のみわざが妨げられている。 それは、 聖徒と見られている人たちが、 短気であり、性急であり、 自己弁護や自己主張にふけり、 厳しく人をさばき、 不親切なことばを発し、



互いに人を 自分よりまさった者とせず、 彼らの聖潔がそのうちに 聖徒の柔和さを、 ほとんどもっていないためでは ないだろうか。

-Andrew Murray

Section 3-3

## 第3章のまとめ

## 謙遜の欠落は 群れの一致 兄弟姉妹の一致に 支障をきたす

## 一致がなければ 群れの働きに 大きな支障を きたす

#### Chapter 4

# 主を学び謙遜にされた例

Section 4-1

### ペテロの例

話が終わるとシモンに言われた。 「深みに漕ぎ出し、 網を下ろして魚を捕りなさい。」 すると、シモンが答えた。 「先生。私たちは 夜通し働きましたが、 何一つ捕れませんでした。 でも、おことばですので、 網を下ろしてみましょう。」 そして、そのとおりにすると、 おびただしい数の魚が入り、 網が破れそうになった。

ルカ 5:4-8

そこで別の舟にいた仲間の者たちに、 助けに来てくれるよう合図した。 彼らがやって来て、 魚を二艘の舟いっぱいに引き上げたところ、 両方とも沈みそうになった。 これを見たシモン・ペテロは、 イエスの足もとにひれ伏して言った。 「主よ、私から離れてください。 私は罪深い人間ですから。」



謙遜が欠如しているのに、 熱心でしかも活動的な信仰が 何と多いか。 すべての外部的な教え、 すべての個人的な努力は、 高慢を克服し、 優しいへりくだった心を もたらすために、 何と無力か。 私たちが真に謙遜になるのは、 神の謙遜を備えておられる キリストの内住によるのであり、 それ以外に道はない。

-Andrew Murray

Section 4-2

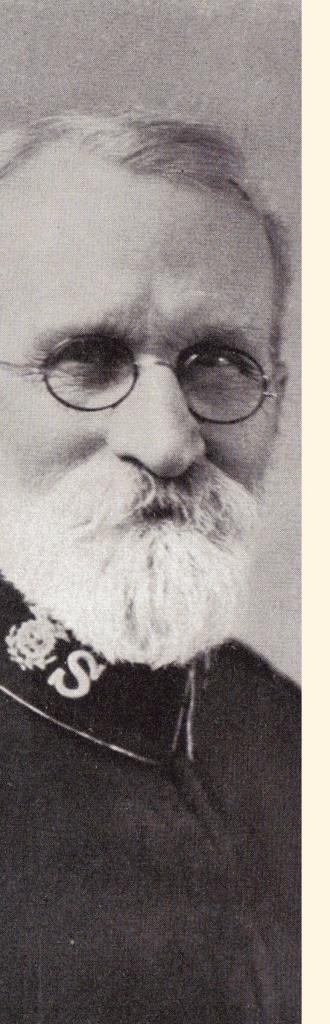
## パウロの例

私は使徒の中で 最も小さい者であり、 神の教会を迫害したのですから、 使徒と呼ばれるに値しない者です。 すべての聖徒たちのうちで 最も小さな私に、 この恵みが与えられたのは、 「キリスト・イエスは 罪人を救うために世に来られた」 ということばは真実であり、 そのまま受け入れるに値するものです。 私はその罪人のかしらです。

### 使徒の中で最も小さい

## すべての聖徒たちのうちで最も小さい

罪人のかしら



斧は、自分が切り倒した木を 自慢することはできない。 きこりがいなくては、 斧は何もできないのだ。 きこりが斧を作り、 その刃を研ぎ、 そしてそれを使ったのだ。 きこりが斧を横に放り出した瞬間、 それはただの古鉄でしかなくなる。 ああ、 私が絶対にこのことを 忘れることがないように。

-Samuel Brengle

Section 4-4

### 第4章のまとめ

主を学ぶことに よって、 聖書が示す 謙遜の性質が 養われる

## 自分で謙遜になる というよりは 主によって 謙遜にされていく

#### Whole Summary

## 全体まとめ

#### Summary Of Introduction

### 序論のまとめ

## 主に似た人とは謙遜人のと

Chapter 1 Summary

## 第1章 謙遜についての概要 のまとめ

## 謙遜は学ぶ必要がある

Chapter 2 Summary

# 第2章主に学ぶ謙遜の特徴のまとめ

## 謙遜を学ぶには 主を学ぶ 必要がある

Chapter 3 Summary

## 第3章 謙遜がない どうなるか のまとめ

## 謙遜を 学ばなければ 高慢になる

Chapter 4 Summary

## 第4章 主を学び 謙遜にされた例 のまとめ

## 主を学んだ人は謙遜にされる

### **EOF**

#### • 参考資料

アンドリュー・マーレー『謙遜』いのちのことば社、1967年
W・ギルモア『全く従う』伝道出版社、1995年
J・オズワルド・サンダース『霊的リーダーとなるために』いのちのことば社、2007年
ウィリアム・マクドナルド『新約聖書注解2』伝道出版社、2006年
ウィリアム・マクドナルド『新約聖書注解シリーズ 新約聖書ハンディー注解』伝道出版社、1998年
ロバート・リー『輪郭的聖書』伝道出版社、1953年
ジン・ジェヒョク『世の中心に立つ霊性リーダーシップ』いのちのことば社、2017年
ティモシー・ケラー『結婚の意味ーわかりあえない2人のために』いのちのことば社、2015年
藤本満『実用聖書注解 マルコの福音書』いのちのことば社、1995年
伊藤明生『実用聖書注解 ピリピ人への手紙』いのちのことば社、1995年
はロ昇『新聖書注解 マルコの福音書』いのちのことば社、1973年
尾山令仁『新聖書注解3 ピリピ人への手紙』いのちのことば社、1972年
鈴木英昭『新聖書講解シリーズ3 ルカの福音書』いのちのことば社、1983年
朝岡茂『新聖書講解シリーズ8 ガラテヤ・エペソ・ピリピ・コロサイ』いのちのことば社、1982年
ウィリアム・バークレー『聖書注解シリーズ11 ピリピ・コロサイ・テサロニケ』ヨルダン社、1969年

#### • 改版履歴

2016年4月 初版 2017年10月 改版 2019年7月 改版 2019年8月 改版 2019年9月 改版 2019年11月 改版 2019年12月 改版 2020年1月 改版 2020年2月 改版 2020年10月 改版 2020年11月 改版 2020年11月 改版